

札の辻スクエアの民間連携床に係る運営事業者の公募の再開について

札の辻スクエアの民間連携床（以下「本床」といいます。）について、令和3年4月以降に実施した事業者へのヒアリングにより出店意欲が確認できたため、運営事業者の公募を再開します。

1 本床の概要

所在	港区芝五丁目36番4号（札の辻スクエア2階及び3階部分）
面積	1,520.99㎡（2階757.97㎡、3階763.02㎡）



2 経緯

平成27年4月	本床の整備目的を決定 ①区の財政負担の軽減 ②地域の活性化や魅力の創出 ③先進的な施策等の展開
平成29年6月	本床の活用方針を決定 ①飲食や生鮮食品等物販の機能の展開 ②全国各地の自治体等が活動できる拠点機能の設置 ③民間事業者等への一括貸付
令和元年12月	本床の運営の考え方を決定 ①貸付手法、貸付期間、貸付料、実現する機能の考え方 ②区、区民、民間企業等と全国各地域をつなぐ機能の強化 ③3階にある「港区と全国をつなぐコーナー」を全国連携推進の取組に活用

令和2年2月	本床の運営事業者の公募（応募2者が辞退）
令和2年4月	本床の運営事業者の公募延期の決定
令和3年4月～7月	飲食や生鮮食品等物販の事業者にヒアリングを実施し、本床への出店意欲を確認

3 公募の再開について

札の辻スクエアの民間連携床については、令和2年2月に運営事業者の公募を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症による社会経済状況の悪化に伴い、企画提案に至りませんでした。令和2年4月に本床への出店意欲が確認できるまで公募を延期することを決定しました。

(1) 公募の再開

令和3年4月から7月までの間、飲食や生鮮食品等物販の事業者に対してヒアリングを実施し、本床への出店意欲が確認できたため、同年11月から公募を再開します。

(2) 公募条件

- ① まちのニーズに柔軟に対応する飲食や生鮮食品等物販などの商業活動を行うこと。
- ② 全国連携推進の取組を実現すること。
- ③ 札の辻スクエアの各施設と連携し、相乗効果を生み出せるよう事業の工夫を図ること。

(3) 契約条件

- ① 貸付手法は、一括して貸し付ける事業者と定期建物賃貸借契約を締結します。
- ② 貸付期間は、最大20年間として、事業者の提案によることとします。
- ③ 貸付料は、周辺相場を参考に評定した適正価格を下限として事業者の提案によることとします。

4 今後のスケジュール（予定）

令和3年11月	運営事業者の公募再開 札の辻スクエア竣工
令和4年 2月	運営事業候補者決定
3月	事業に係る協定書締結
4月以降	貸付に係る契約書締結、民間連携床内工事及び事業開始